

EVENT REPORT

セカンドライフデザイン 応援セミナー 第2回

かしこいお金の育て方

2024.2.3(土) 10:00~12:00

@大野東市民センター



人生100年時代、心豊かな暮らしを送ることができるよう、セカンドライフを「デザイン」するセミナー(全3回)を開催しています。

第2回はのテーマは「お金」。アクサ生命保険株式会社の金子正信さんを講師にお招きして、固定費の節約術や金利の仕組み、投資に対する誤解など、とても分かりやすくお話いただき、15人(スタッフ含む)が学び合いました。

かしこいお金の育て方

講師 アクサ生命保険株式会社 広島支社 広島営業所長 金子正信さん



【資金準備の優先順位】

- 楽しい未来を実現するためには、やはりお金はあった方がよいと誰もが思います。人生100年時代、3大イベント資金としては、住宅費、教育費、そして、老後資金ではないでしょうか。優先順位はそれぞれ違いますが、これらの資金は借りることができるかできないかに違いがあります。
- 住宅費は住宅ローン、教育費には奨学金などがありますが、老後資金となると資産や担保があるかなど、難易度が上がります。できれば、将来に向けて、少しでもお金を貯めていく必要があります。

【資産を増やす3つの方法】

- まずは仕事をするなどして「収入を増やす」、そして「支出を減らす」、さらに「お金に働いてもらう」、資産を増やす方法は、究極この3つです。
- ちょっとした工夫をして、支出を減らすことは大切です。まず固定費の見直しです。固定費は、電気、水道、ガス、スマホの通信費、保険なども含まれ、生活を送るために毎月かかるお金ですね。これを長い期間節約できると、効果が期待できます。
- 電子マネー、使っていますか？私は PayPay を使っています。物価は上がっていますが、電子マネーで支払うことによって、ポイントが還元されます。このポイントはお金と同じ価値です。クレジットカードの活用も同様です。
- 電気やガスは自由化になっています。特に、電気代。安い電気会社もあります。最近では、携帯電話会社が電気業界に参入し、スマホとセットにすると安くなるなどのプランもあるようです。
- 毎月1万円節約すると、1年間で12万円、25年間で300万円の節約になります。一度固定費を見直してみるとよいかもしれません。

【「投資」って？】

- 「投資」と聞いたときに、どんなイメージがありますか？「何も分からない」…、そうですね。ほかにも、怖い、損をする、まとまったお金がないとできない、いつ始めたらいいの？…など。しかし、そこには誤解があると思います。ルールを知らずに投資をしてしまう人が多いのです。



○ 資産形成にはルールがあります。例えば、学費、今年や来年に払わないといけない、あるいは、払い続けられないといけないお金を投資してはいけません。それは銀行に置いておきましょう。10～15年後、もっと長い期間となれば、それぞれに適した形で運用していく必要があります。

【お金が増える仕組み「金利」とは？】

○ 金利には、元本だけに利息が付く「単利」と、元本だけでなく、利息にも利息が付く「複利」があります。どちらを選択するか、軽く考えてしまうと効果が全然違います。「複利」の力を資産形成に加えていくとよいでしょう。

【投資の3つのルール】

- まず「長期投資」。とにかく長く投資し続けること。次に「分散投資」。この意義を言い表すアメリカの格言に「一つのかごにすべての卵を盛るな」ということがあります。分けて投資することで、リスクを減らすのです。
- もうひとつ大切なのが「積立投資」です。積立投資の成果は、「量」が大事。価格が下がったら「損をする」と思われていますが、下がったときにこそたくさん買える、この仕組みが大切です。まとまったお金も入りません。毎月少額で始めたほうがよいです。そして、始めるタイミングはいつなのか。高かろうが、安かろうが、とにかくスタートすること。始めるタイミングでは重要ではなく、早く始めて、長く続けることです。

【「NISA」って？】

○ 少額投資非課税制度です。定期預金に預けて満期になったとき、増えた金額に対しては課税されています。一般口座や特定口座で運用した場合は、約20%の税金がかかりますが、NISA口座を開設して、そこで売買するものは非課税になる、というのがNISAの基本的なルールです。



お話を聞いた後、後半の時間は、参加者それぞれが考えている将来やりたいことや、余分な出費を抑えるための優先順位付けを、ワークシートに記入してみました。

「ライフプラン」を考えてみよう



「ヒアリングシート」を使って、まずは、将来やりたいこと、やらなければならないことを考え、その時、家族は何歳になっているか、お金はどのくらいかかりそうかなど、書き出してみました。

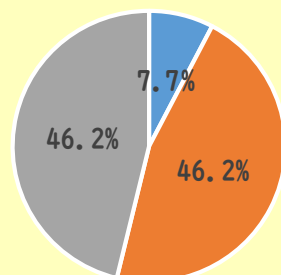
そして、実現に向けて余分な出費を押さえるために、前半で学んだ電子マネーの活用や、固定費の見直しなどといった節約の工夫も生かしながら、いつまでに、どうやって実行するのか、優先順位を付けて、参加者それぞれのライフプランを、具体的に考えてみました。

～ 参加者の「今日の感想」から ～

※一部を紹介します

- セカンドライフを送る上で、大切なお金の運用について、さまざまな例を参考に、分かりやすくお話していただき、とても参考になりました。
- 金利の仕組みがよく分かりました。
- これからは、銀行にお金を置いておくだけではダメだなと思いました。新積立NISAで、少しでもお金を育てていこうと思います。
- 高齢になったので、全部解約しました。でも、今日聞いた講座の内容を、子どもたちに話して、積立投資の話をしたいと思います。
- よいお話でしたが、手遅れみたいです…。
- この年齢では、投資するだけのお金の余裕がない。30年早くこの話を聞いたかった！
- 「お金を育てる」、この表現に感動しました。響きもすばらしいです。
- 新NISA、やってみようと思います。投資の誤解が解けました。

参加者の年代



■ 50代 ■ 60代 ■ 70代